

枝川スタッフが選んだおすすめ本

# 枝川の本棚

★3月のピックアップ★

『夜、寝る前に読みたい宇宙の話』

野田祥代/著 草思社

ISBN: 978-4-7942-2787-4



なぜ私たちは、  
時速10万キロで  
ひた走る、  
小さな岩の惑星に  
生まれてきたのか。  
目を閉じて、  
想像の力で、  
地球を  
飛び出そう。  
「宇宙からの視点」が、  
あたりまえの日常を  
根本から変える。

草思社文庫



## 一般書

『はじめての和紅茶ガイド』

青嶋ひろの/著 他 グラフィック社

ISBN: 978-4-7661-4007-1

和紅茶とは、緑茶と同じ茶葉から日本で作られる国産紅茶のこと。本書では、茶園ごとに風味や歴史、作り手の想いを紹介し、和紅茶の魅力と出会い方を丁寧に伝えています。

和紅茶の歴史は意外と古く、始まりは明治初期。一度は途絶えながらも平成に息を吹き返し、今や世界で最も熱い紅茶のひとつ。そんな今だからこそ読んでいただきたい一冊です。

『世界のはじまりの神話学』

村松一男/著 KADOKAWA

ISBN: 978-4-04-703751-9

今なお、映画やアニメ・漫画等のエンタテインメントの題材として用いられる神話ですが、では、その神話とは何なのか？古代の人々にとって神話とは何の為にあったのか？

本書では、世界のはじまりの神話を集め、比較することでその答えがみえてくる…かも知れません。

一度は聞いたことのある神話から、小民族に伝わるあまり知られていないような神話まで、様々な「はじまりの神話」を知ることができる。神話好きの方も、あまり神話の事知らないよ！という方も是非、読んでみて下さい！



# 児童書



## 『ふきのとう』

くどうなおこし 工藤直子/詩 じゆんこえ ぐすはら順子/絵 ミアキス

ISBN: 978-4-9914086-0-1

雪の下で、ふきのとうが「よいしょ、よいしょ」とせなかをのぼして、春のあたたかい空を見ようとしています。けれど、雪からなかなかあたまが出せません。

こまっているようすを見たおひさまが、ねぼうしている春風をおこすと、ふうっとあたたかい風がふいてきて……

たんぽぽやちようちょもまちかねている、春のはじまりのおはなしです。

しょうがく ねんせいむ  
小学1～2年生向け



## 『ねんねんよう』

かんざわとしこ 神沢利子/ぶん かまたのぶこ 鎌田暢子/え ふくいんかんしよてん 福音館書店

ISBN: 978-4-8340-8842-7

「ねんねんよう ねんねんよう」ねこのかあさんが、やさしくあかちゃんに声をかけます。ねこのあかちゃんは、かあさんにだかれてころりん、ねんねんよう。

他のかわいいどうぶつをあかちゃんたちも、かあさんにすっぽりつつまれて、次々とねむっていきます。

声にだしてよんでいると、まるでこもりうたのよう。おやすみ前のよみかせにぴったりです。

さいむ  
0～2歳向け



# YA(ヤングアダルト)

## 『チキン半々大根多めで』

キムソヨン/作 下橋美和/訳 影書房

ISBN: 978-4-87714-504-0



この本は朝鮮戦争から金融危機まで、激動の時代の韓国を描いています。厳しい状況で生きる人々を支えたのは、素朴で飾らない食べ物や料理でした。ちなみに「半々大根多め」は、韓国でフライドチキンを注文するときの定番フレーズだとか。

人間は生きている限りお腹が空きます。どん底にいる時こそご飯を食べましょう。それが前に進むための力になります。そんなことを教えてくれる一冊です。

中学～高校生、一般向け



### 枝川図書サービスコーナー

江東区枝川 3-6-16 (枝川区民館 1 階) 【TEL・FAX】 03-3647-6860

【開館時間】 9 時～17 時 【休館日】 月曜日・第 3 金曜日・祝日

2026 年 3 月発行